

3月・4月の本庁舎市民課窓口は大変混雑します 尾西・木曽川庁舎、出張所もご利用ください

ID 1000799

市民課窓口の混雑予想

×=激しい混雑
△=かなりの混雑

	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
3月						1	2
	3	4 ×	5	6	7	8 △	9
	10	11 ×	12 △	13 △	14 △	15 ×	16
	17	18 ×	19 ×	20 ×	21	22 ×	23
	24 ○ 31	25 ×	26 ×	27 ×	28 ×	29 ×	30
4月		1 ×	2 ×	3 ×	4 △	5 △	6
	7	8 ×	9 △	10 △	11 △	12 △	13
	14	15 ×	16	17	18	19	20
	21	22 ×	23	24	25	26 ×	27
	28 ○	29	30				

○=休日開設(午前9時~正午) 時間延長(午後8時まで)

3月・4月は住民異動の届け出や、各種証明書の申請が増えます。特に月曜日は、本庁舎市民課の窓口が大変混雑し、長時間お待たせすることがあります。

尾西庁舎窓口課、木曽川庁舎総務窓口課、出張所でも、住民異動の届け出、各種証明書発行、印鑑登録などの業務を行っており、どの地区の方でも利用できます。

窓口の混雑緩和のためのサービス

- ▶ コンビニエンスストアなどでの証明書交付
- ▶ 住民票の写しの電話予約
- ▶ 窓口の時間延長・休日開設
(2号参照。住民異動の届け出、印鑑登録などを除く)

【問】市民課 ☎(28)8972

リバーサイドフェスティバル出店者を募集

ID 1013333

5月3日(祝)~5日(祝)
国営木曽三川公園138タワープーク

① 青空フリーマーケット

- ▼対象/市内在住の方(業者は不可)
- ▼内容/家庭の不用品を販売(新品または新品に近い物。法律で禁止されている物、化粧品・食料品・薬品などは販売不可)
- ▼募集数/1日60店(抽選)
- ▼出店料/1日1,000円(間口3m×奥行3m)



② キッチンカー 5月3日(祝)だけ

- ▼募集数/8店(抽選。市内在住の方を優先)
- ▼出店料/15,000円(間口6m×奥行2.4m)



③ キッチンカー(ブックカフェ138専用) 3日間

- ▼対象/片手で食べられるような軽食の販売業者
- ▼募集数/1店(抽選。市内在住の方を優先)
- ▼出店料/40,000円(間口6m×奥行2.4m)



申し込み

3月8日(金)(消印有効)までに住所・氏名・年齢・電話番号、①は出店希望日(1日だけ)、②③は出店名を記入の上、ハガキ・ファクス・電子メール(〒491-8501 本庁舎公園緑地課、☎(73)9218、kouen@city.ichinomiya.lg.jp)

※①は1家族につき、②③は1団体につき1点に限る。抽選結果の通知を全員に発送

【問】公園緑地課 ☎(28)8636

いちのみやエコスクール運動

貴船小・萩原小・葉栗北小が 30年度優秀校に

ID 1027995

全市立小中学校では、子どもたちがエコスクール運動として、地球に優しい行動に改善を加え、継続的に取り組んでいます。省エネルギー行動（節電・節水）や省資源リサイクル行動（ごみ減量・分別リサイクル）など、校内のみんなが協力して、地球に優しい学校づくりを進めています。

優秀校を表彰し、全校に「エコスクール認定証」を交付しました

■ 優秀校の取り組み(写真) ■

- ▽貴船小＝可燃ごみの回収・計量と、ごみの分別指導
- ▽萩原小＝チンドン祭りでのクリーンボランティア活動
- ▽葉栗北小＝リサイクル行動の成果などを劇で発表

皆さんも地球に優しい行動を始めて
その輪を広げましょう！

【問】環境センター ☎(45)7004

貴船小



萩原小



葉栗北小



ネットヨタ名古屋プレゼント

TANABATA ダンスコンテスト

参加チームを募集

7月27日(土) i-ビルで開催

ストリートダンス

小学生・中高校生の部

七夕らしいダンス

七夕の部(年齢制限なし)



各部門上位3チームに賞金を授与
(小学生の部は図書カード)

応募方法

5月10日(金)(必着) までに、ダンス映像を収録した記録媒体と応募用紙をアイ・シー・シーに持参または郵送。応募用紙は市観光協会ウェブサイトからダウンロード可

詳しくは、市観光協会ウェブサイト

(<http://138ss.com>)をご確認ください

【問】一宮七夕まつり協進会

(商工観光課内) ☎(28)9131



ICHINOMIYA

ID 1022818

私たちにできること

～総合計画ミニコラム その6～

第7次一宮市総合計画を市民の皆さんと共に進めるため、ワークショップで挙がった「市民にできること」を紹介します。できることから、始めてみませんか。

「一宮市の住みやすさ」をアピールし、
選ばれるまちになるには？



まちに愛着を持ち、
一宮市の魅力に気付く

一宮市の良いところを
情報発信する

通勤の便利さ、子育てのしやすさを
市外の友達に伝える

【問】政策課 ☎(28)8952

春の火災予防運動

毎年3月1日～7日に、全国一斉に「春の火災予防運動」を行います。春先は特に空気が乾燥し、火災が発生しやすくなります。火の取り扱いには十分注意しましょう。

◆ 防火の芽 安心支える 地域の目 ◆



火災を起こさないために

- ▽寝たばこやたばこの投げ捨てをしない
- ▽調理器具のそばを離れるときは必ず火を消す
- ▽電気器具は正しく使い、たこ足配線をしない
- ▽子どもにマッチやライターで遊ばせない



関連行事

- ▽保育園消防訓練
- ▽婦人消防クラブ員による防火パトロール
(3月1日(金) 向山・千秋町連区など)
- ▽消防本部・消防団予防広報
(3月1日(金)～7日(木) 市内全域)

住宅用火災警報器の設置と維持管理を

全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。設置していない方は、一日も早く取り付けましょう。また10年を経過した物は、電池の寿命などで正常に作動しない場合があります。新しい物に交換しましょう。



【問】消防本部予防課 ☎(72) 1280

救急車の適正利用にご協力を

市では、30年中に18,274件の救急出動があり、前年に比べ893件増加しました。救急車は、緊急に病院での治療が必要な方のためのものです。緊急性がない場合は、救急車以外の交通機関を利用してください。診療可能な病院が分からないときは、県救急医療情報センター（☎(72) 1133）をご利用ください。



救急車を利用する 主な症状

- ▽急に倒れた、意識がない
- ▽息苦しい、息をしていない
- ▽手足が動かない、ろれつが回らない



こんな理由で 救急車を利用しない

- ▽病院に行くと待たされる
- ▽どの病院に行けばよいかわからない
- ▽入院・通院のためのタクシー代わり
- ▽緊急性のない軽いけがや病氣

詳しくは、こちらをチェック！

全国版
救急受診アプリ「Q助」



救急車
利用マニュアル



【問】一宮消防署 ☎(72) 1103

一宮市まち・ひと・しごと創生推進会議
若者委員を募集

政策課
☎(28)8952
ID 1004163

▼応募資格／市内在住・在勤・在学中で平成元年4月2日～13年4月1日生ま
れの方

▼内容／「一宮市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の効果の検証など(年4
回程度、1回につき謝礼7400円)

▼募集人数／1人(選考)

▼応募方法／3月20日(水)(必着)まで

に、作文に住所(在勤・在学は勤務先・学校名)・氏名・生年月日・職業・電話番号を記入の上、郵送・ファクス・電子メール(〒491-8501 本庁舎政策課、☎(73)91288、seisaku@city.yichinomiya.lg.jp)

▼作文／「人口減少社会に向けて、私の思うこと」をテーマに400字程度

**4月から産前産後期間の
国民年金保険料が免除**

保険年金課
☎(28)9014
ID 10000845

▼対象／国民年金第1号被保険者で、
出産日が平成31年2月1日以降の方

▼免除期間／出産予定日または出産日が属する月の前月から4カ月間(多胎

妊娠の場合は、3カ月前から6カ月間)
▼届け出時期／出産予定日の6カ月前から

※4月1日(月)から受け付け

▼届け出／母子健康手帳を持参の上、本庁舎保険年金課、尾西庁舎窓口課、木曾川庁舎総務窓口課、出張所
※詳しくは、一宮年金事務所(☎(45)1415)へお尋ねください。

国民年金保険料が4月から変更

保険年金課
☎(28)9014
ID 10000852

31年度の国民年金保険料は月額で70円引き上げられ、1万6410円です。年額19万6920円を納付書で一括して支払う場合の割引額は、3500円です。詳しくは、一宮年金事務所(☎(45)1415)へお尋ねください。

**4月から「iーパス」の
運行時刻を変更**

市民協働課交通政策室
☎(28)8955
ID 1027803

4月1日(月)から尾西北コース、木曾川・北方コースの運行時刻を変更します。詳しくは、3月18日(月)から本庁舎市民協働課交通政策室、尾西・木曾川庁舎、出張所などで配布する時刻表をご確認ください。

地域づくり協議会 活動だより 48

～奥町連区編～

奥町連区地域づくり協議会が発足して、はや8年が過ぎました。発足以来、安全で安心して暮らせるまちづくりを目標にさまざまな事業に取り組んできましたが、特に力を入れたのは、提案事業交付金を活用した事業です。

29年度には防犯カメラ設置事業、救急医療あんしんキット全戸配布事業、奥まち散歩MAP作成事業を行いました。30年度はその「奥まち散歩MAP」を活用した、奥町フェスタ「スタンプラリー」を実施しました。「多くの方に地域の歴史や名所に興味を持っていただき、郷土愛を育てたい」「奥町の魅力を後世に伝えていきたい」という強い思いから実現した事業です。

ルートは何度も検討を重ね、安全確認などの入念なチェックを行うなど、初めてのことは

りで大変な苦勞もありましたが、多くの方のご協力を得て、無事開催することができました。またスタンプラリーで使用したスタンプのデザインは、奥小学校・奥中学校の皆さんから募集し、最優秀作品9点のデザインを使用させていただきました。来年度についても引き続き実施していくことができると考えています。

これからもずっと住み続けたいと思える「奥町」を目指して、活動していきます。



▲奥町フェスタ「スタンプラリー」

【問】市民協働課 ☎(28)8954

身体障害者手帳などをお持ちの方へ
軽自動車税を減免

市民税課
▼☎(28)8962

ID 1000949

身体障害者手帳などを持ち、車両の所有状況や等級などの条件に該当する方は、申請すると軽自動車税が減免されます。減免は、所有する普通自動車・軽自動車などのうち一台だけです。

詳しくは、軽自動車税の減免については市民税課へ、普通自動車などの自動車税の減免については、県西尾張県税事務所(☎(45)3170)へお尋ねください。

**30年度に減免を受けた方は
現況報告書の提出を**

31年度も継続して軽自動車税の減免を受ける場合は、現況報告書の提出が必要で、2月中旬に、30年度に減免を受けた方へ現況報告書を送付しましたので、3月13日(水)までに提出してください。

**オートバイや軽自動車などの
廃車・名義変更はお早めに**

市民税課
▼☎(28)8962

ID 1000951

軽自動車税は、毎年4月1日現在でオートバイや軽自動車などを所有する

方に課税されます。売却や譲渡した場合でも、届け出をしていないと課税されます。廃車・売却・譲渡をした方や、転入などで他市町村のナンバープレート車両を所有している方は、手続きが必要で、3月下旬は窓口が混雑するため、早めに手続きをしてください。

手続き場所

▽原動機付自転車(125cc以下)、小型特殊自動車、ミニカー⇨本庁舎市民税課、尾西庁舎窓口課、木曾川庁舎総務窓口課、出張所

▽軽自動車(四輪)⇨軽自動車検査協会愛知主管事務所小牧支所(☎0503816)1773)

▽軽自動車(二輪・125cc超250cc以下)⇨愛知県軽自動車協会小牧分室(☎0568)1406)

▽小型自動車(二輪・250cc超)⇨愛知運輸支局小牧自動車検査登録事務所(☎050)5540)2048)



**いちのみや
あれこれ**

発掘調査速報!

福塚前遺跡

現在、市道拡幅工事に先立って、福塚前遺跡(今伊勢町馬寄)の発掘調査を3月末まで行っています。すでに調査はほぼ終了し、埋め戻しを始めています。

今回の調査では、昔の生活の跡(遺構)が多く確認できました。一番多く見つかったのは溝の痕跡です。溝の中からは、土師器や須恵器といった古墳時代の焼き物の破片が多数見つかったため、古墳時代に掘られた溝だと考えられます。また何本かの溝が重なっている部分も見られました。

その他にも、方形土坑と呼ばれる四角い穴が見つかっています。この穴からは、山茶碗という中世の焼き物が出てきたため、中世に掘られた穴だと考えられます。

ただ、今の段階で分かるのは、何が出たかということだけです。これから、出てきた遺物や記録

を取った遺構の情報を整理・分析し、これらがどういった物なのかを探ります。例えば、たくさん出てきた破片の中には、びったりとくっつく物もあるかもしれないません。また他の遺跡の調査結果や研究結果と比べることで、新しい事実が気が付くはず

です。

これからは、時間をかけて丹念に調べることで、福塚前遺跡の謎を少しずつ解き明かしていきます。

【問】博物館 ☎(46)3215



▲発掘調査現場

弁護士による
多重債務者無料相談会

商工観光課
▼☎(28)9148

ID 1021167

▼日時／3月19日(火) 午前9時〜午後4時

▼会場／本庁舎商工観光課

▼対象／市内在住の方

▼定員／8人(先着。1人40分)

▼申し込み／3月1日(金)〜15日(金)に電話で商工観光課



納税は口座振替が便利・安心

納税課
▼☎(28)8970

ID 1000872

市県民税(普通徴収)・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税は、金融

機関で口座引き落としができます。

口座振替を始めるには、預貯金通帳と届け出印を持参の上、金融機関で手続きしてください。申込日の翌月末納期の税から口座振替をします。ゆうちょ銀行以外はハガキで申し込みめます。ご希望の方はご連絡ください。

遺児一時金を支給

子育て支援課
▼☎(28)9023

ID 1019025

市では、3月に中学校を卒業または4月に小中学校に入学する年齢に相当する遺児を養育し、2月分の市遺児手当を受給している方を対象に、一時金を支給します。手続きは不要です。

▼支給額／小中学校入学遺児11人1万円、中学校卒業遺児11人1万5000円

▼支給日／3月25日(月)

尾張都市計画
生産緑地地区を変更

農業振興課
▼☎(28)9135

ID 1023832

市では、生産緑地地区の都市計画を変更しました。関係図書は、本庁舎農業振興課で縦覧できます。

明治150年 いちのみやの明治時代

加賀野井新道

人々の旅行は、明治時代にな

っても江戸時代と大きく変わら

ず、街道を徒歩で移動しまし

た。秋原から大垣方面に向かう場合、

起を經由する美濃路は遠回り

でした。そのため祐久村の北川六

兵衛と、対岸の加賀野井(羽島

市)の武田左兵太らが協力し、

1886(明治19)年に明地か

ら加賀野井の渡船を利用して、

竹鼻(羽島市)に通じる加賀野

井新道が開かれました。始点に

は市川房枝の生家があり、父親

の藤九郎は新道を作る際に土地

を寄付し、そのお礼に渡船場か

ら毎年、砂糖が家に届けられ

そつです。完成した際には、近

道をアピールする広告も発行さ

れました。明治20〜30年代には

鉄道が開通したことで、この地

域の交通体系は変化しましたが、

秋原やその周辺の農村から取れた野菜を竹鼻に運ぶルートとして利用されました。

通行量が減少すると経営も苦しくなり、加賀野井の渡しは1938(昭和13)年に廃止されました。その後、新道は工場の建設や区画整理などで道の多くなくなりましたが、一宮市と羽島市を結ぶ現在建設中の「新濃尾大橋(仮称)」は、加賀野井の渡しの近くにあり、橋に続く道はほぼ加賀野井新道に沿っています。

【問】尾西歴史民俗資料館

☎(02)9711



▶「加賀野井渡船の引札」(羽島市歴史民俗資料館蔵)